第41回 憲法を考える映画の会

あきらめず行動して生きる人びとの姿を

と行動編





2018年 (士) 3時半~16時半

文京区民センタ 3A会議室

文京区本郷4-15-14 スホニース 地下鉄(都営・東京メトロ) 春日駅(三田線・大江戸線)A2出口2分 後楽園駅(丸ノ内線・南北線)6番出口5分

参加費:

1000円 500円

主催・問合せ:憲法を考える映画の会

【解説】

在日米軍駐留経費の一部を日本側 が負担するという「思いやり予算」に ついて、在日アメリカ人のリラン・バ クレーが問題提起するドキュメンタ リー「ザ・思いやり」の第2弾。

20年以上、日本で暮らしているバク レーさんが、アメリカ人としての視点 から、世界の戦場へ繰り出している 在日米軍がそこで何をしているのか、 また不条理なことの多い沖縄に希望はあるのかなど、在日米軍関連 のさまざまなシリアスな問題につい て、「思いやり」をもって生きる人々 の声を聞きながら、時にコミカルに 切り込んでいきます。

2017年制作・90分・日本映画

【希望と行動している人に会いに】

バクレーさんは自分ではあまり声高に 何かを主張することはしていません。 自分が「不思議だな」と思ったこと、素 朴に「どうしてだろう?」と思ったことを、 それぞれ基地のまわりで困っている 人や苦しんでいる人、怒っている人、 闘っている人のところに訪ねて行って 聞き出していきます。

沖縄の普天間基地、建設中の辺野 古、高江の基地建設現場、厚木基地、 横田基地。

三沢基地の近くの青森市の街頭でも、 若い人たちに「三沢基地の攻撃機が シリア、ヨルダンまで行って空爆をし ていることをどう思うか」、話を聞きま す。……

【パイロットにも突撃インタビュー】

三沢基地の航空祭に出かけ若い パイロットに突撃、私達の「身近 な」米軍基地がいかに戦争に直接 結びついているかを聞き出します。 彼ら屈託のない若者が、ここにあ る武器や兵器を使って子ども達を 含む多くの人びとを殺す「人殺し」 になっていることをじわじわと想像 させていきます。

在日米軍は世界で、日本で何を やっているのか、米軍の基地を拠 点にさまざまな国でどれほど多く の市民、子どもや女性にまで被害 を与えてきたか、日本を守るどころ か逆に米軍基地があるから、

日本が戦争に巻き込まれ、攻撃対 象となりかねないことを考えさせて いきます。

憲法映画祭2018 4月29日(日)30日(休)

オリンピック記念青少年総合センタ-セミナーホール

(小田急参宮橋駅7分)

プログラム最終調整中です。 詳しくは裏面をご覧下さい

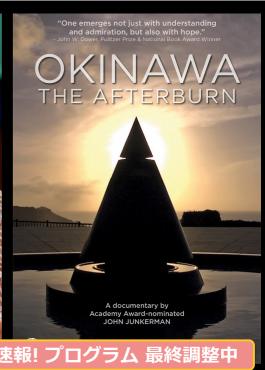
憲法を考える映画の会

〒185-0024 東京都国分寺市泉町3-5-6-303 TEL: 042-406-0502 ホームページ:

http://kenpou-eiga.com E-mail: hanasaki33@me.com Facebook:憲法を考える映画の会







憲法映画祭2018

4月29日 30日 10時~19時 オリンピック記念青少年総合センター セミナーホール





トランプのアメリカ

~希望と勇気を探す旅~(仮題)



4月29日(日)「アメリカの嘘、ニッポンの嘘、オキナワの嘘」

「すべての政府は嘘をつく」

「ニッポンの嘘 報道写真家 福島菊次郎90歳」 OKINAWA: The Afterburn (「うりずんの雨」アメリカ公開版)

4月30日(休)「希望と勇気を探す旅」「NO」「カンタ・ティモーレ」

「トランプのアメリカ 希望と勇気を探す旅」

※ プログラムは最終調整中です。2月中に確定の予定ですが、 憲法を考える映画の会ホームページ(http://kenpou-eiga.com/)などでご確認下さい。



会場:オリンピック記念青少年総合センター